

II 朝倉小学校校区コミュニティ計画

(まちづくりの目標)

キャッチフレーズは

交通 地下水 そして文化

(まちづくりの体系)

1 安全に歩ける道にする

(1)道路整備・交通規制

①道路拡幅 ②道路改良 ③交通規制

(2)街灯の設置

(3)電柱の撤去・移動

(4)水路の暗渠化

(5)坑道の新設

2 用水・地下水を守る

(1)用水の保全

(2)地下水の保全

3 朝倉らしさを出す

(1)史跡の整備・周知等

(2)学生との交流

4 高知の交流の西の拠点にする

(1)城山・針木浄水場を青少年交流ゾーンにする

(2)高知大学・JR朝倉駅を文化交流ゾーンにする

1.安全に歩ける道にする

狭隘道路の拡幅や、生活環境の保全という立場からの交通規制等について、今後の都市計画街路の整備計画や、地域全体の交通体系等をふまえた検討を引き続き行っていかなければなりません。

(1)道路整備・交通規制

①道路拡幅

実施中又は短期に実施予定の事業

- ・朝倉199号線 ○都市計画街路事業の完了後検討

中長期的に実施すべき事業

- ・朝倉11号線 ○都市計画道路としての整備促進
- ・朝倉110号線 ○住宅密集地で用地確保が困難なため、部分的拡幅で対応
- ・朝倉118号線 ○用地確保が困難で、水路の蓋掛け等の対応となるが、水路の維持管理面で課題が残る
- ・朝倉184号線 ○同上
- ・朝倉540号線 ○住宅密集地で、用地確保が困難
なお、水路の蓋掛けを一部実施中

実施困難

- ・朝倉8号線 ○用地確保が困難なため、線の整備は不可能
- ・朝倉186号線 ○南に上町2丁目南城山線、北に鴨部北城山線の街路計画があり困難

他機関への要望

- ・国道33号線 ○高知自動車道や西バイパスの完成により交通事情の変化が予想される
○歩道を含めた道路拡幅については、国道管理者に要望が必要
- ・国道56号線 ○同上

②道路改良

他機関への要望

- ・県道274号梅ノ辻朝倉線 ○県道管理者へ要望

③交通規制

— 他機関への要望 —

- ・交通規制の実施 ○交通規制については、交通量、緊急性、その他諸事情を勘案し決定
県警へ要望が必要
○なお、周辺の住民を含め地域のコンセンサスが必要であり、地域全体の交通体系について、今後引き続き市民会議の中で検討

(2)街灯の設置

— 実施中又は短期に実施予定の事業 —

- ・朝倉184号線 ○防犯灯については、地元管理であり補助制度で支援
補助内容：新設 8,000円/基，電気料 1,900円/基・年

(3)電柱の撤去・移動

— 実施困難 —

- ・朝倉184号線 ○現状では、社会構造上必要と思われ撤去不可
なお、大学の協力により敷地内への設置は考えられるが電力事業者の協力も必要

(4)水路の暗渠化

— 中長期的に実施すべき事業 —

- ・朝倉184号線 ○水路の維持管理面で課題があり、今後検討が必要

(5)坑道の新設

— 実施困難 —

- ・朝倉540号線の南 ○7年度に自歩道の整備を実施済み

2 用水・地下水を守る

地域の個性である用水や地下水の保全を図るため、用水及び河川の改修工法の改善をはじめ合併処理浄化槽設置の促進や、水切り袋使用の普及、一斉清掃の実施等水質浄化にむけた取り組みが必要です。

(1) 用水の保全



実施中又は短期に実施予定の事業

- ・ 用水の水質検査の実施 ○水質汚濁防止法に基づき、鏡川等の公共用水域の水質検査を定期的に実施
○用水の検査は実施していないが、状況や要望等に応じて実施可能
○なお、井戸水の水質検査は個人負担が必要
- ・ 三面張りに変わる工法の採用 ○8年から、朝倉神社東側中の谷からJRの踏切間の水路整備に合わせカキツバタの植栽や部分的なホタル護岸の整備を実施
○農業用水については、漏水等防止の三面張り工法を採用してきたが、今後の改修については、生態系や景観、親水性にも配慮した整備に努める
- ・ 一斉清掃の実施 ○清掃活動の事前連絡があれば、軍手・ごみ袋の配布やごみ収集の協力・対応は可能

中長期的に実施すべき事業

- ・ 合併処理浄化槽の補助率アップ ○厚生省では、単独処理浄化槽の廃止に向けて検討中
○合併処理浄化槽の設置増が予想され、現行の補助金制度の存続そのものが不確定で、今後、国の動向の見極めが必要
- ・ 防火用水の確保 ○各用水路の水深を上げるための堰板施設の整備については、設置に向けて検討
- ・ 水路の蓋の軽量化 ○コンクリートをグレーチング製に換えることで若干軽くはなるが、自動車の通行に耐えるには一定の厚みが必要
○地元の箇所付けの状況を踏まえ、技術面、機能面等も考慮しながら検討

実施困難

- ・ 魚道の設置 ○神田川に排水している用排水路は、いずれも神田川の川床より排水路が高く、また、高潮対策の防災ゲートも設置されており、困難

他機関への要望

- ・ 魚道の設置 ○前田川については、2級河川であり県へ要望

(2)地下水の保全



実施中又は短期に実施予定の事業

- ・江ノ口堰に水をためる ○江ノ口鴨田堰については、豪雨時には堰が転倒し、貯水機能がなくなるが平常時には、水量を確保
- ・定期検査の実施 ○地下水の検査については、水質汚濁防止事業の一つとして、モニタリング地区と概況地区とに分けて定期的に検査を実施
 - ・モニタリング地区（鴨田）：年7カ所／1回
 - ・概況地区（市内15カ所・朝倉もあり）：年10カ所／1回

中長期的に実施すべき事業

- ・水脈などの地下水の基礎的調査の実施 ○地下水の水脈や量については、未調査であり、今後検討を行い、データの蓄積に備える
- ・鏡川周辺の開発規制 ○財産権の問題もあり、鏡川清流保全条例でも開発規制はしていなく、今後市民運動の展開も含め検討課題
- ・水路の蓋の軽量化 ○コンクリートをグレーチング製に換えることで若干軽くはなるが、自動車の通行に耐えるには一定の厚みが必要
○地元の箇所付けの状況を踏まえ、技術面、機能面等も考慮しながら検討

実施困難

- ・水切り袋の配布 ○配布については困難
○普及促進のための啓発チラシを配布
○コミュニティ計画推進市民会議の機関紙やあかるいまちでの啓発・PR
- ・災害時の電源確保 ○復旧工事は、電力会社が行うことになっている
○早急に水が必要な場合は、給水活動で対応
○なお、災害の発生が予想されるときは、事前に水をため置く等家庭における備えも大切

3 朝倉らしさを出す

朝倉城跡の保存活用や、虫おくり行事の復活等文化財や伝統行事の保存に努めるとともに、ボランティア活動をはじめとする様々な地域活動での学生との交流を図り、朝倉らしさを感じられるまちづくりについての検討が必要です。

(1)史跡の整備・周知等



実施中又は短期に実施予定の事業

- ・ **アクセス路の整備** ○朝倉城跡は、7年から8年にかけて登はん路を整備
今後、活動状況等に応じて対応
○なお、朝倉地区町内会連合会に委託して草刈り等を実施
- ・ **史跡めぐり・歴史の勉強会の実施** ○史跡の公開や解説書の発行のほか、親子文化財めぐり等を実施
○今後地域からの要請があれば対応
- ・ **虫おくりの行事の復活** ○行事を復活させるには、地元住民の積極的な取り組みが必要であるが、民俗行事の保存のために協力

他機関への要望

- ・ **案内板の設置** ○朝倉駅構内への用地確保ができれば設置可能
○管理者であるJRへ要望

(2)学生との交流



実施中又は短期に実施予定の事業

- ・ **ボランティア活動** ○ボランティア活動への意識啓発や情報の収集・提供、活動者の要請・研修や団体間の交流、相談窓口等を主たる機能とした（仮称）ボランティアセンターを10年度設置予定
○学生との連携・交流等については、今後市民会議を中心に検討

中長期的に実施すべき事業

- ・ **大学周囲の道路整備** ○用地の確保が困難なため、用水路の蓋掛けによる整備が想定されるが、水利権者の承諾が必要であり、困難性を伴う
○なお、大学南側は都市計画街路の整備により交通体系の変化が予想される

実施困難

- ・ **国立病院のよ** ○学校の管理面から実施困難と思われる
うに中が見え
るようにする
- ・ **大学構内を通** ○管理面からも困難
学路にする

4 高知の交流の西の拠点にする

城山や針木浄水場の自然を生かしたイベントの実施とともに、JR朝倉駅周辺の魅力ある街並み形成についての、地元商店街をふくめた地域・行政、さらにはJRが一体となった協議が必要です。

(1)城山・針木浄水場を青少年交流ゾーンにする

実施中又は短期に実施予定の事業

- ・スポーツ大会 ○青少年育成協議会Aブロック（旭，朝倉，鴨田）では，順次レクリエーション・スポーツ大会を実施しており，その中で検討
- ・ス等々の開催 ○8年度：おおなる園 9年度：行川の城山の予定

中長期的に実施すべき事業

- ・スポーツ施設 ○城山・針木浄水場の整備に関しては，自然環境を保全しつつ，交流ふれあい機能の創出について検討していくことが必要
- 今後は，第4期拡張事業，第5期拡張事業等も見越した針木浄水場の全体的な利用を検討していく中で，市民要望を含めた施設整備を検討

実施困難

- ・宿泊施設の整備 ○宿泊施設については，立地条件や管理面から困難

(2)高知大学・JR朝倉駅を文化交流ゾーンにする

中長期的に実施すべき事業

- ・JR朝倉駅再開発による文化活動拠点整備 ○魅力ある街並み形成について，地元商店街を含めた，地域，行政，JRの一体となった協議について検討
- なお，再開発については，現段階では困難